

ユニバーサルデザインタクシーについて

1. ユニバーサルデザインタクシーとは

ユニバーサルデザインタクシーとは、車いす使用者に限らず、足腰の弱い高齢者、妊娠中の女性、ベビーカー使用者なども含め、みんなが使いやすい新しいタクシーです。予約制の福祉限定による利用に限らず、街中で呼び止めて誰もが気軽に利用できるタクシーを想定しています。

2. 試作車（日産 NV200バネット タクシー）の特徴



- ・ゆったり乗れる 2nd シート
前席シートと後席シートの間隔を432mmとったことにより、乗車するすべての人が快適に移動することが可能。
- ・居心地の良い、車椅子レイアウト
車いすの方も含めて、乗車するすべての人が、同じ目線で快適に移動できるよう設計。
- ・高齢者が乗り降りしやすい装備
カラープレートをつけた手すりや電動式スライドステップ、そしてフラットなフロアにより、乗り降りのしやすさにも配慮。
- ・車いす使用者が車両後部から乗降

3. 試作車の主要諸元

全長 (mm)	4,400
全幅 (mm)	1,695
全高 (行灯高さを除く) (mm)	1,850
ホイールベース (mm)	2,725
乗車定員	5名 (車いす1名を含む場合3名)

(参考1) ユニバーサルデザインタクシーモックアップ (トヨタ試作) 品評会 (H21.2.13 開催)



モックアップ外観



電動車いすによる乗込み

(参考2) 海外のユニバーサルデザインタクシー事例



ランプタクシー (サンフランシスコ)



ロンドンタクシー